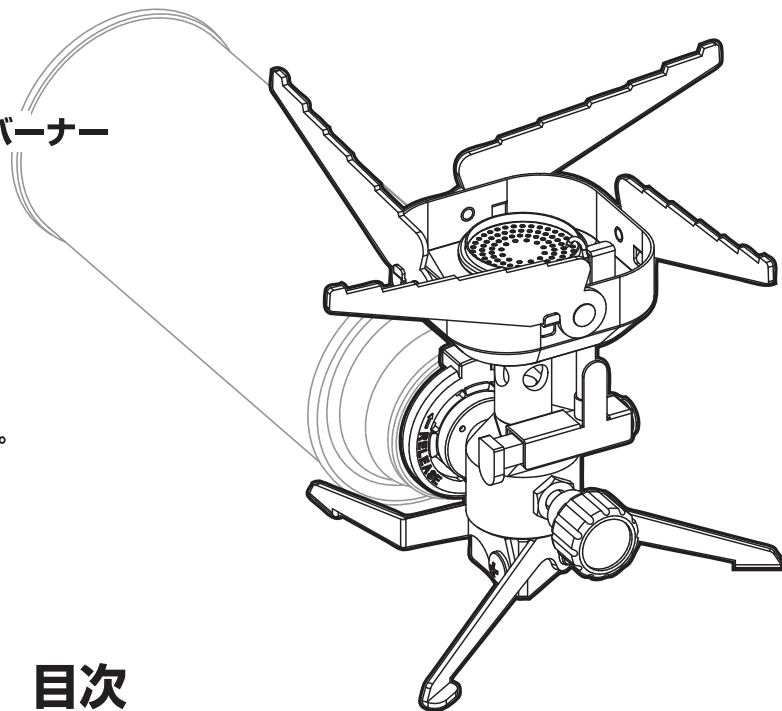


取扱説明書

イワタニカセットガスジュニアコンパクトバーナー CB-JCB

このたびは、本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。そしてお使いになる方がいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。
【保証書付：裏表紙が保証書になっています。】






目次

- 1. 各部の名称、仕様……………1
- 2. 特に注意していただきたいこと……………2~4
- 3. 使用方法……………5
- 4. 日常の点検・手入れ、故障・異常時の処置……………6
- 5. アフターサービス、保証書……………裏表紙





本商品は一般的なご家庭でお使いいただく屋外専用のガス器具です。誤った使い方や過酷な使い方、特殊なご使用をされますと、けがや火災など思わぬ事故の原因となったり、本商品の焼損のおそれがあります。
本取扱説明書に記載されている内容をまもり、正しくご使用ください。

〈ご使用前に〉

製品を正しくお使いいただくため、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

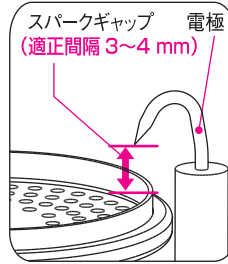
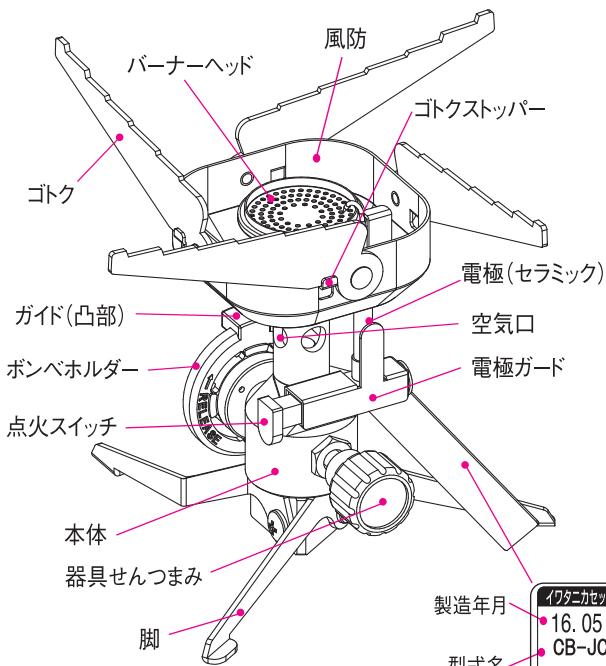
 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

〈絵表示には次のような意味があります〉

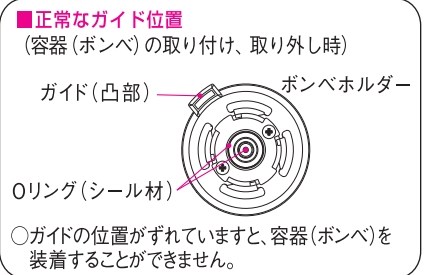
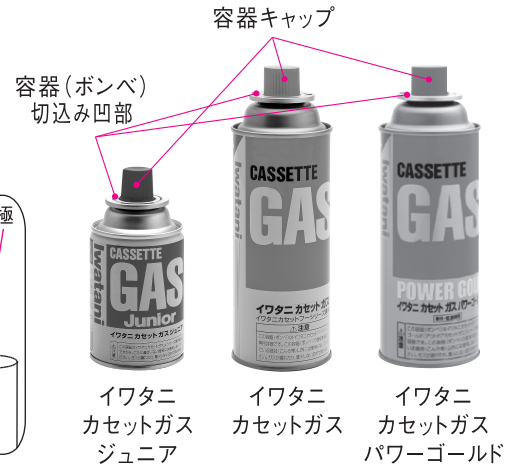
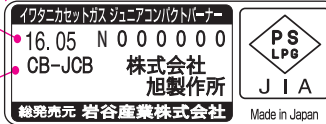
-  一般的な危険・警告・注意
-  必ず行う
-  一般的な禁止
-  火気禁止
-  接触禁止
-  分解禁止

1. 各部の名称、仕様

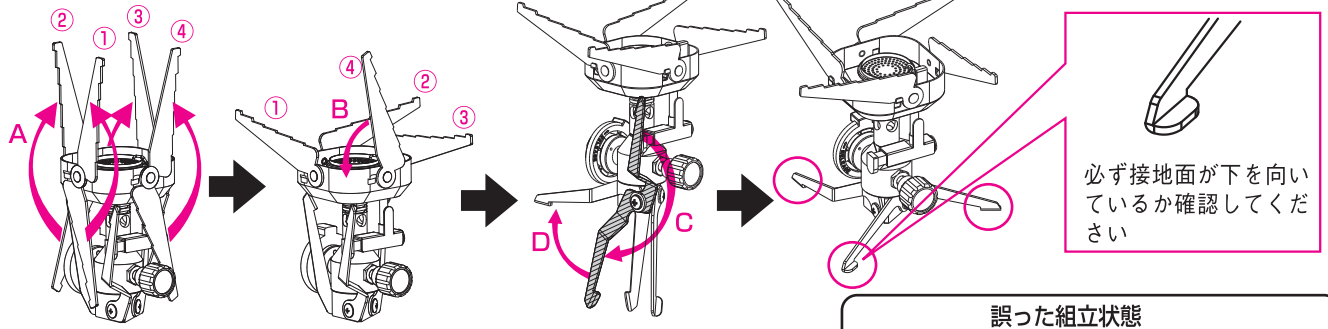
■各部の名称



銘板
(本製品の名称、型番、
製造年月などが書かれて
います)



■組み立て手順

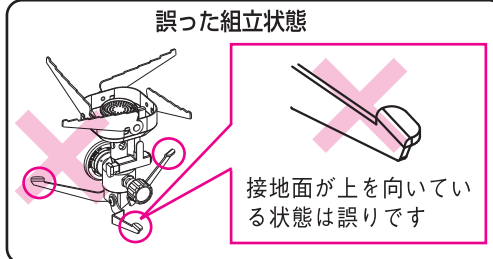


●ゴトクの組み立て方
ゴトク(4本)を矢印A方向に立てて下さい

矢印B方向に①→②→③→④の順にゴトクストッパーにセットします

●脚の組み立て方
脚(3本)を矢印C方向に伸ばし矢印D方向の止まる位置まで(270度)完全に回しきってください

必ず接地面が下を向いているか確認してください



■主な仕様

機種名	イワタニカセットガス ジュニアコンパクトバーナー
型式	CB-JCB
点火方式	圧電点火方式
外形寸法	使用時 幅155 x 奥行155 x 高さ127mm 収納時 幅82 x 奥行68 x 高さ109mm
本体重量	274g
出力(ガス消費量)	2.7kW(2,300kcal/h 194g/h)
燃焼時間	イワタニカセットガスジュニア使用時:約40分 イワタニカセットガス使用時:約120分 <気温20~25℃時、強火で連続使用したときの目安時間>
使用容器	イワタニカセットガスジュニア、イワタニカセットガス、イワタニカセットガスパワーゴールド
付属品	専用ハードケース、取扱説明書
使用できる鍋の大きさ	目安として18cm鍋まで(鍋底が16cm以下)

気温25℃時、10分間燃焼させたときのガス消費量を1時間の消費量に換算

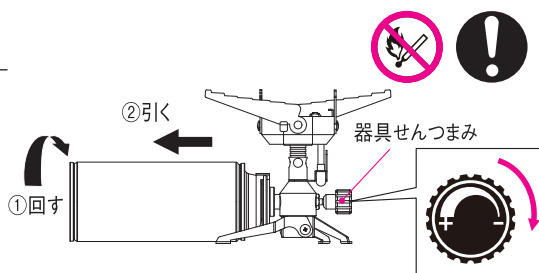
2. 特に注意していただきたいこと

危険 火災予防、ガス事故防止のために。

●ガス漏れに気づいたら、すぐに火を消す

ガスが漏れるとガスのニオイ(くさった玉ねぎのようなニオイ)がします。ブタンガスは空気より重く下部にたまりやすいため、電気製品のスイッチを入れたり、火気の使用をしないで、すぐに次の処置を行ってください。(引火により爆発のおそれがあります)

- ① 直ちに火を止める。(器具せんつまみを「マイナス」方向に止まる位置まで回す)
- ② 容器(ボンベ)を矢印方向に止まるまで回し、ボンベホルダーから取り外します。



① 容器(ボンベ)の過熱禁止について

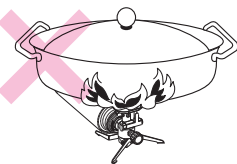
警告 次のような使い方は容器(ボンベ)が過熱し、爆発の原因となりますので絶対にしないでください。

1) 調理器具の空だきは絶対しない



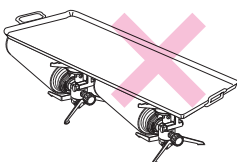
本体の過熱や、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

2) 容器(ボンベ)全体を覆ってしまう大きな調理器具(鍋、鉄板、ジンギスカン鍋、たこやき鉄板、魚焼き器等)は使用しない



本体に熱がこもり、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。小さい鍋をご使用になる際は、鍋が安定して載っていることを確認後、ご使用ください。鍋が転倒するおそれがあります。

3) 2台以上並べて使用しない



本体の過熱や、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

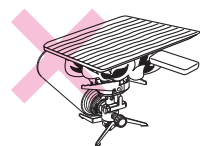
- 2台以上並べての使用は非常に危険ですので、絶対におやめください。

4) 炭の火起こしなどの用途には使用しない



木炭、練炭の火起こしなど炭をのせての使用は絶対にしないでください。輻射熱により、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

5) セラミック付焼網器、石板、陶板、セラミックを使用した焼肉器や魚焼き器、省エネごとく、省エネルギー、輻射熱の強い調理器具等は絶対に使用しない。またアルミホイルなどで、ごとくや焼き網等を覆ったりして使用しない



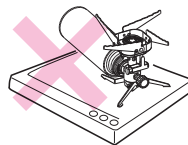
輻射熱により本体の過熱や、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

6) 石や砂、陶器などを使った焼きイモ器を使用しない



本体の過熱や、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

7) 他の熱源(電気こる、魚焼きグリルの排気口、電磁調理器等)の上で、使用や保管をしない



間違っても電源が入ると容器(ボンベ)が過熱され爆発するおそれがあります。

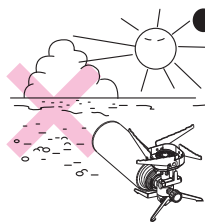
8) 火気の近くでは使用しない



火気からの輻射熱により、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

- 火気から2m以上離して使用してください。

9) 容器(ボンベ)が過熱する場所では使用しない



●夏の砂浜、砂利、アスファルトなど日光によって容器(ボンベ)が過熱するような場所での使用や放置はしないでください。容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

10) 周囲に燃えやすいものや予備の燃料容器(ボンベ)を置かない



火災・爆発の原因となります。

11) 強い風のところでは使用しない

風防は補助機能で、完全に風をさえぎるものではありません。強い風のときに使用すると、バーナーの炎が本体に巻き込み、事故、本体焼損の原因となります。



2. 特に注意していただきたいこと

② 容器(ボンベ)の取扱いについて



警告

火災や爆発事故などの危険がありますので、次のことを必ずお守りください。

1) 熱気のある場所に放置しない

容器(ボンベ)はファンヒーターやオーブントースターなど熱気を発生させる器具の周囲や、熱気のある場所には放置しないでください。熱で容器(ボンベ)内の圧力が上がり、爆発の原因になります。



2) 容器(ボンベ)の保管場所は火気や直射日光を避ける

火気や直射日光(室内や車内の窓際なども含む)を避けて容器キャップをはめてから風通しがよく湿気の少ない40℃以下の場所で保管してください。また使用後は容器(ボンベ)を本商品から取り外し、同様の場所に保管してください。



3) 容器(ボンベ)は火中に投げない

容器(ボンベ)は火中に投げないでください。火中に投入すると爆発し危険です。



4) 完全に使い切ってから廃棄する

● 容器(ボンベ)を振ってサラサラと音がする場合には、まだガスが残っています。湯を沸かすなどして使い切ってください。



● 使用済み容器(ボンベ)は、必ず完全に使い終わってから地域の取り決めに従って分別廃棄してください。容器(ボンベ)にガスが残っていると清掃車の火災などのおそれがあります。



注意

1) 専用容器(ボンベ)を使用する

容器(ボンベ)は、必ず「イワタニカセットガスジュニア」「イワタニカセットガス」「イワタニカセットガスパワーゴールド」の表示のある専用容器(ボンベ)を使用してください。他の容器(ボンベ)を使用するとガスが漏れたり、正常な使用ができない場合があります。

2) 吸引危険

容器(ボンベ)のガスを故意に吸い込まないでください。酸欠により窒息死する原因となります。

3) 容器(ボンベ)に強い衝撃を与えない

落下による衝撃などで破損やガス漏れによる引火のおそれがあります。

4) 変形のある容器(ボンベ)は使用しない

ガス漏れの原因となります。

5) 容器(ボンベ)は錆の無いことを確認して、製造日(缶底に西暦年月日で印字)から約7年以内を目安に使い切ってください。

お願い

- 容器(ボンベ)に表示されている注意事項を、必ずお読みください。
- 使用時は容器キャップを外し、保管のときは容器キャップを押し込んで装着してください。

③ 使用禁止場所について



警告

次のような場所での使用は絶対に行わないでください。火災や死亡事故の原因となります。

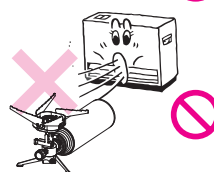
1) テント内や車内などの狭い場所では使用しない

本商品は屋外専用です。テント内や車内など狭い場所では絶対に使用しないでください。使用中は酸素を大量に消費するため、酸欠による窒息死や一酸化炭素中毒の原因になります。また周囲の可燃物に引火して、火災のおそれがあります。



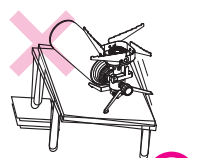
2) 熱気のある場所では使用しない

過熱により爆発のおそれがあります。



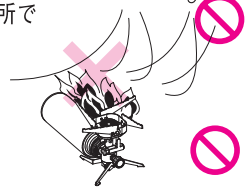
3) 不安定な場所や接地面が安定していない場所では使用しない

使用中に本商品を傾けたり大きく動かすと、炎が大きくなることがあり、やけどや火災のおそれがあります。また、本商品が転倒するおそれがあり危険です。足場が安定した水平な場所でご使用ください。



4) 強い風のところでは使用しない

強い風のところで使用すると、転倒したりバーナーの炎が本体に巻き込み、事故、本体焼損の原因になります。



注意

1) 熱に弱いもの(シート、テーブル)の上では使用しない

変形や変色する場合があります。



2) 底部から空気や煙を吸い込む場所(無煙ロースター付きのテーブル等)では使用しない

異常燃焼により、本体やテーブルをこがすおそれがあります。無煙ロースターは、使用してなくても空気を吸い込んでいる場合があります。

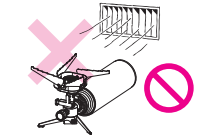


3) 底が砂や小石などで埋まる場所では使用しない

放熱が悪くなり、本体が焼損する場合があります。

4) 風の吹き込む場所や風を吸い込む場所では使用しない

風により炎が横に流れたり、本体内に吸い込まれたりして、本体やテーブルをこがすことがあります。



5) 直射日光が強くあたる場所での使用や放置はしない

容器(ボンベ)が過熱されて爆発のおそれがあります。

6) 地面の熱くなっている場所での使用や放置はしない

地面からの熱で容器(ボンベ)が過熱されて爆発のおそれがあります。

2. 特に注意していただきたいこと

④ 火災事故、ガス事故防止のために

警告 火災予防、ガス事故防止のため、次のことをお守りください。

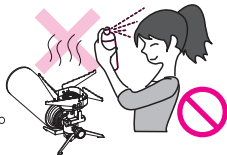
1) 火を点けたままそばを離れない

火を点けたまま本商品のそばを離れないでください。空焚きや転倒などにより思わぬ事故の原因となります。



2) 引火のおそれのあるものを近くで使用しない

ヘアスプレー、ガソリン、灯油など、引火のおそれのあるものを近くで使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。



3) 予備の容器(ボンベ)やヘアスプレーを周囲に置かない

本商品を使用中、近くに燃えやすいものや予備の容器(ボンベ)やヘアスプレーなどを置かないでください。引火や爆発のおそれがあります。



4) 子供だけで使わせない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。



5) 使用後は容器(ボンベ)を取り外す

使用後は火災防止のため、容器(ボンベ)を必ず本商品から取り外してください。セットしたまま保管すると何らかの原因でつまみが回った場合、ガス漏れや引火の可能性があり危険です。



6) 一度で点火しなかった場合は引火に注意する

再点火の際は、ガスのニオイがなくなったことを確認してから行ってください。溜まったガスがあると引火する危険があります。



7) 絶対に改造・分解は行わない

分解は一酸化炭素中毒死やガス漏れなどの思わぬ事故や故障・火災の原因になります。



8) 調理以外に使用しない

過熱や異常燃焼などによる焼損や火災などの危険があります。



9) パナーヘッド付近に顔や手を近づけない

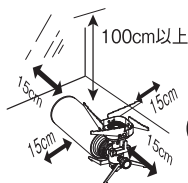
炎によりやけどのおそれがあります。



注意

1) 防災上必要な距離をとって設置する

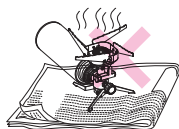
使用の際には可燃物から周囲15cm以上離してご使用ください。本商品上方との間は100cm以上離してください。



2) 塗装、うるし塗りなど熱に弱いテーブルの上で使用のときは不燃性の断熱材を本商品の下に敷いてください。(使用中の本体はたいへん熱くなっていますので十分ご注意ください。)



3) 本商品の下に燃えやすいもの、熱に弱いもの(テーブルクロス、ビニールクロス、新聞紙など)を敷いたり、通気の妨げになるものを置かないでください。



4) 燃えやすいもの、熱に弱いもの、そばで使用しない

引火による火災のおそれがあります



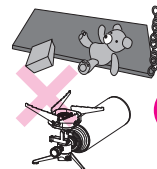
5) 使用中は動かさない

燃焼中に、本商品を動かしますと、液状ガスが本体に流れ込み、炎が大きくなる異常燃焼を起こします。使用中は、絶対に動かさないでください。



6) 落下物の危険がある場所で使用しない

引火や調理器具の転倒によるやけどのおそれがあります。



7) 消火直後の高温状態の本商品をケースなどに収納しない

熱によるケースの変形や火災及びやけどのおそれがあります。



⑤ その他の使用上の注意

注意

1) 衣類の乾燥やストーブの代わりに使用しない

衣類が落下するなど、火災の原因となります。



2) やけどに注意

使用中および消火直後の本体は高温になっています。消火した後もしばらくは器具せんつまみ以外には手を触れないでください。



3) 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も時々燃焼していることを確かめください。

4) 異常時の処置

万一異常音、異常臭、赤火など起こした時や緊急の場合は、あわてず器具せんつまみを閉じて消火し、容器(ボンベ)を本体から取り外して本書6ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」を参照し、指示に従ってください。

5) ご使用の有無にかかわらず、古くなった本商品は、安全のためにご使用前に点検(有償)をおすすめします。

※部品保有期間が過ぎた製品は、修理できない場合もあります。

■ 製品の経年劣化に関するご注意

本製品のガスの接続口にはゴム部品が使われていますが、ゴム部品は使用の頻度にかかわらず年月とともに劣化していきます。本製品においては、製造後10年を目安に買い替えをご検討いただきますようお願い申し上げます。

3. 使用方法

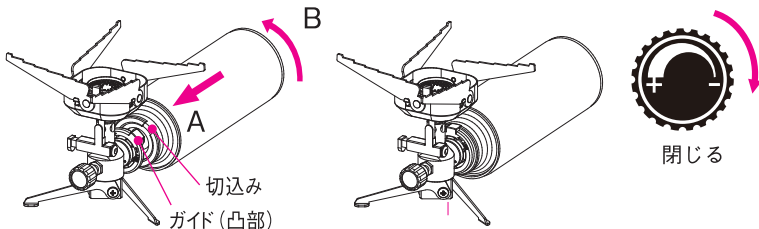
■使用場所の確認

使用する場所が、本書3ページの使用禁止場所に該当しないこと、および本書2ページ、4ページの危険、警告や注意の事項を守っている状態であること、を確認してください。

■容器(ボンベ)の取り付け

下記の手順に従って容器(ボンベ)の取り付けを行ってください。誤った手順で取り付けを行うと、予期しない危険が考えられますので、ご注意ください。

- 1) 器具せんつまみを「マイナス」の方向へ止まるまで回し器具せんつまみが閉じていることを確認してください。
- 2) 容器(ボンベ)の容器キャップを外してください。
- 3) ガイド凸部が正常なガイド位置になっていることを確認してください。
- 4) 切込みをボンベホルダーのガイド(凸部)に合わせ、矢印A方向に押しつけながら矢印B方向に止まるまで約45度回します。
- 5) 正常なボンベ取り付け状態になっている(ガイド凸部が上を向いている)か確認し、ガス漏れのないことを確認してください。



正常なボンベ取り付け状態

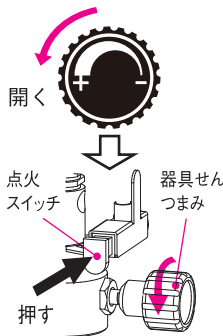
■使用方法

1. 点火する

●器具せんつまみを「プラス」方向に約1/3回転回してすばやく点火スイッチを押して点火します。点火しない場合は、器具せんつまみをすぐに「マイナス」方向に止まる位置まで回してから再度点火操作をしてください。

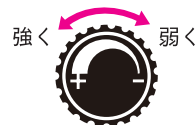
※点火ミスにより繰り返し点火操作をした場合、「ポツ」という音がして少し炎が上がります。点火操作を行う場合は、顔や手をバーナーに近づけないでください。

※購入して初めてお使いの場合、電極付近の炎が赤くなりますが、異常ではありません。数回使用されるとおさまります。



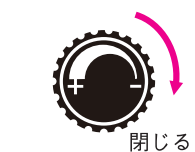
2. 火力を調整する

●火力は器具せんつまみを「プラス」方向に回すと火力が強く、「マイナス」方向に回すと弱くなります。



3. 消火する

●器具せんつまみを「マイナス」方向に止まるまで回して、消火してください。



4. 使用後の確認

●使用後は、完全に火が消えたことを確認してください。

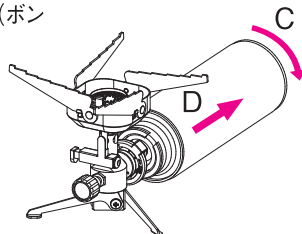
※消火直後は本体・容器(ボンベ)とも熱くなっていますので、しばらくたって熱くなくなってから必ず容器(ボンベ)を取り外してください。

※容器(ボンベ)を取り外さないで、器具の故障やガスが漏れるおそれがあります。

5. 容器(ボンベ)を取り外す

●十分に冷えてから、容器(ボンベ)を矢印C方向に止まるまで回し、矢印Dの方向に引っ張って取り外します。

●取り外した容器(ボンベ)には必ずキャップをして保管してください。



■ご使用前に下記の注意事項をよくお読みください

警告 ●使用前には必ず、ガス漏れの確認、点火・消火動作に異常のない事の確認をしてからご使用ください。
●故障または破損したと思われるものは絶対に使用しないでください。
●使用中は本商品を動かさないでください。液状ガスが流入して炎が大きくなり危険です。

警告 ●容器(ボンベ)を確実に装着しないと、ガスが漏れて火災の原因となります。

注意 ●容器(ボンベ)を傾けて装着しますと、液状ガスが本体に入り、点火時に炎が大きくなることがあります。水平な状態で装着してください。

注意 ●容器(ボンベ)の取り付け(装着力)が重い場合には、容器(ボンベ)の先端(右図A)に植物油を薄く塗ってください。



注意 ●未点火の状態器具せんつまみを「マイナス」以外の位置にしておくで生ガスが出て危険です。

●使い始めのときや、容器(ボンベ)の温度が高いときや低いときには点火しにくい場合があります。つまみを少し絞って注意しながら数回、点火操作を繰り返してください。

※点火ミスにより繰り返し点火操作をした場合、「ポツ」という音がして少し炎が上がります。点火操作を行う場合は、顔や手をバーナーに近づけないでください。

●霧状のガスが出ているときは、点火しないでください。炎が大きくなるおそれがあります。器具せんつまみを閉じて、しばらくしてから再点火してください。

●点火したときに、バーナーより炎が離れて燃焼しているときがありますが、異常ではありません。2~3分間、器具せんつまみを少し絞って使用してください。

注意 ●炎を小さくしすぎると、風で消えやすくなりますので、ご注意ください。

注意 ●容器(ボンベ)の取り付け、取り外しのときは、必要以上の力で回さないでください。ボンベホルダーの破損の原因になります。
●バーナーヘッド、電極付近に汚れが付着してしまったり取り除くようにしてください。着火不良の原因となります。

■アドバイス

●ガスを長時間使用すると気化熱でボンベが冷やされて火力低下を起します。使用する容器(ボンベ)は40℃以下の暖かい場所で保管した、できるだけ新しいボンベをご使用ください。

●低温時(5~10℃)の使用容器(ボンベ)は、イワタニカセットガスパワーゴールドをお勧めします。
●標高の高い場所では、気圧の影響により、点火しにくくなります。予備にマッチやライター(電子着火式でないもの)の携帯をお勧めします。



■使用上のご注意

本商品は、「イワタニカセットガス」「イワタニカセットガスパワーゴールド」「イワタニカセットガスジュニア」がお使いいただけます。容器(ボンベ)の外径の違いから、テーブル等の平らな場所では、わずかに「ガタツキ」が生じますが故障ではありません。

4. 日常の点検・手入れ、故障・異常時の処置

■点検・手入れの際のご注意 日常の点検、手入れは必ずおこなってください。

点検	手入れ方法	ご注意
煮こぼれ・汚れの有無	固く絞った布で汚れをふき取ってください。汚れのとれにくいときは中性洗剤で手入れした後、乾いた布で、十分に水気を取っておいてください。	水気や汚れを放置すると故障や錆の原因になりますので、常に内外をきれいにしておいてください。手入れの際は、電極を動かさないでください。
バーナーの目づまり	ブラシや千枚通しなどできれいに掃除をしてください。(このとき、電極の位置を動かさないようにしてください。)	不完全燃焼、あるいは炎の不揃いの原因になります。バーナーは常にきれいにしておいてください。
電極の汚れ(点火しなくなった場合)	電極の汚れは、乾いた布で力を加えず、軽くふきとってください。	点火不良の原因となります。お手入れのとき、器具せんつまみを点火方向に操作すると感電することがあります。
本体・容器(ボンベ)の汚れ	乾いた布でよく拭いてください。汚れのとれにくいときは、中性洗剤で手入れした後、乾いた布で十分に水分を取っておいてください。	シンナー・ベンジン・みがき粉などの使用は、表面を傷つける恐れがあります。また、ナイロンたわし・金属製のたわしでこすると、本体や容器(ボンベ)を傷つけます。

⚠注意

- 手、指の保護のため、必ず手袋などを使用してください。
- 本体の丸洗いは絶対におやめください。ガス通路に水が入ると、ガスが出なくなったり、錆の原因となります。
- 点検・手入れの前には、必ず容器(ボンベ)を取り外してください。
- 点検、手入れは本商品が冷えてからおこなってください。
- ガス通路部分は絶対に分解しないでください。
- 特に煮こぼれたときは、必ずバーナーヘッドの掃除をおこなってください。

●ご使用の有無にかかわらず、古くなった本商品は、安全のためご使用前に点検修理をご依頼ください。

■長期間使用しないとき

- 本体などが汚れていないか、よく乾いているか確認してください。
- 本商品の各部分が十分冷えてから、専用ケースに入れて、湿気の少ない場所に保管してください。
- 本商品に容器(ボンベ)をセットした状態のまま保管することは絶対におやめください。別々に保管してください。
- 本商品は、ときどき点検して、錆びたりしないように、手入れをおこなってください。



■故障・異常の見分けかたと処置方法 故障かな?とおもったら、次のことをお調べください。

現象 原因	現象										処置方法		
	点火しにくい	点火しない	バーナーに火移りしない	黄炎で燃える	炎が安定しない	炎が不揃い	火力が弱い	ガスの二オイがする	使用中に消火した	消火しない		容器(ボンベ)がセットできない	器具せんつまみを「マイナス」に閉してもガスが漏れる
他社容器(ボンベ)を使用している	●							●			●	●	イワタニ専用容器(ボンベ)を使用する
ガスが少なくなっている	●							●					新しい容器(ボンベ)に取り替える
ガスがなくなっている		●	●						●				新しい容器(ボンベ)に取り替える
電極部の汚れ・水分の付着	●	●											汚れ・水分をふきとる
バーナー炎口部の目づまり	●	●	●	●	●	●	●						金属ブラシなどで、目づまりを取り除く
点火操作が適切でない	●	●					●						正しい点火操作をする
ガス導管(ノズル)が詰まっている		●	●	●	●	●	●		●				点検修理を依頼する
器具せんつまみの故障	●	●						●		●		●	点検修理を依頼する
点火装置の故障		●											点検修理を依頼する
器具せんつまみが全開でない								●		●			器具せんつまみを全開にする
器具せんつまみが「マイナス」になっていない								●					器具せんつまみを「マイナス」方向に止まるまで回す
容器(ボンベ)のセット不良		●						●			●	●	ボンベホルダーの取り付けを確認にする
本体が変形している(歪み)											●		点検修理を依頼する


■このようなときは故障(異常)ではありません 本商品を使用中に次のような症状が起きましたら故障ではありません。処置方法を参考に対処してください。

現象	原因	処置方法
■ボンベが装着できない	ボンベホルダーのガイド位置がずれていると、ボンベが装着できなくなります。右図のように位置を合わせてください。	<p>装着できない位置 → 正常な位置</p>
■点火しにくい ●電極からバーナーに火花が飛ばないで遠くところに飛んでいる。 ●急に火花が飛ばなくなった。	1) 電極とバーナーとの間隔がずれています。 2) 電極の白い部分(セラミック)に水滴が付着しているか汚れています。	1) 電極とバーナーとの間隔がずれると火花が飛ばなくなったり、別の方向に飛んで点火不良になります。火花の飛び方向を調節してください。 ※P1のスパークギャップの項目をご参照ください。 2) 水分、汚れにより漏電しています。取り除くと正常になります。
■炎が急に大きくなる。	1) 容器(ボンベ)を傾けて装着しますと、液状ガスが流入して、点火時に炎が大きくなることがあります。 2) 使用中に動かすと、液状ガスが容器(ボンベ)から流入して炎が大きくなります。	1) 容器(ボンベ)を水平にして装着してください。 2) 使用中は本商品を動かさないでください。
■消火時に「ポッ」という音がる。	—	●火が消えたときの音で異常ではありません。そのままご使用ください。
■購入してから初めて使用すると電極の周りの炎が赤くなる。	—	●数回使用すると赤い炎は消えます。そのままご使用ください。

5. アフターサービス

■サービス(修理、点検)を依頼される前に

- ①6ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」「このようなときは故障(異常)ではありません」の項をみてもう一度ご確認ください。
- ②正しいご使用にもかかわらず、万一故障した場合は、お買い上げの販売店、お客様相談室または下記の岩谷産業にお問い合わせください。

お客様相談室  フリーダイヤル 0120-156269
FAX 03-5405-5637

月曜～金曜 9:00～17:15
(祝日、弊社休業日を除く)
携帯電話、PHSからはつながりません。

■保証について

- ①本商品には「保証書」がついています。保証書はお買い上げの販売店で発行しておりますので、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入されていることを確認して、お受け取りください。所定事項の記入がないと無効となりますので、記入がないときはお買い上げの販売店に申し出てください。
- ②万一、故障した場合は、保証書の記載内容により、保証期間内は無償修理いたしますので、大切に保管してください。
- ③保証書に記載されている無償修理規定以外には有償になります。

アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- ご住所、ご氏名、お電話番号
- 商品名、型式名(本体銘板のもの)
- 不具合内容(できるだけ詳しく)
- ご購入日

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)は製造打ち切り後、5年間保有しています。

★保証書をご提示の上、アフターサービスをお申し込みください。

保証書

イワタニカセットガスジュニアコンパクトバーナー

型名	CB-JCB	製造番号	お名前
保証期間	一年	お買い上げ日 □年□月□日～□年□月□日まで	ご住所
			お電話 ()

取扱販売店・住所・電話番号

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

Iwatani 岩谷産業株式会社

〈無償修理規定〉

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- 2 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参ご提出の上、お買い上げ販売店(修理申出先)に依頼してください。
- 3 ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、下記の岩谷産業へご相談ください。
- 4 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷

- (ホ) 保証書の提示がない場合
- (ヘ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 5 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 6 保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または下記の岩谷産業にお問い合わせください。

岩谷産業株式会社 カートリッジガス本部

〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 電話 03 (5405) 5615
お客様相談室：フリーダイヤル 0120-156269
受付：月曜～金曜 9:00～17:15 (祝日、弊社休業日を除く)